

浦安市制  
35周年

# 35年前の子どもたち

昭和56年4月の市制施行により「浦安市」が誕生し、今年4月で市制35周年を迎えました。そこで、35年前の子どもたちの様子を紹介します。

## ▼学校も子どもたちも急増

昭和56年は市立入船南小学校、東小学校、入船中学校が開校。昭和50年代初めには約3万人だった人口が5年間で約6万5千人になり、児童生徒数も約4千人から1万人以上に、小学校も3校から9校に、中学校も1校から4校に増えています。

	公立 小学校数	公立 中学校数	児童 生徒数	人口
昭和51年	3校	1校	3,844人	31,854人
昭和56年	9校	4校	10,581人	65,662人
平成27年	17校	9校	14,168人	163,836人

昭和51年に誕生した移動図書館「わかさ号」。市立中央図書館は市制施行から2年後の開館ですが、読書好きな浦安っ子がうかがえる一コマです。

昭和50年代後半の堀江中学校の授業風景。ALT(外国語指導助手)による授業は、昭和54年中学校の英語の授業で導入され、今では市立全小中学校で行われています。



## 音楽の街に 浦安ユースオーケストラ誕生!!

青少年にもっと音楽に親んでもらおうと、浦安シティオーケストラと市が協働して「浦安ユースオーケストラ」を新設します。

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロやコントラバス、オーボエやファゴットなど、色々な楽器に興味があれば

経験は問いません。誰でも参加できます。

一つの曲をみんなで演奏する楽しさ、感動を一緒に体感しましょう。

応募の時期など詳細は、後日広報うらやすや市HPでお知らせします。



「うらやす管弦楽フェスティバル」でのヴァイオリン・チェロ体験

教育情報誌



発行／浦安市教育委員会 浦安市猫美1-1-1 TEL:047-351-1111 企画・編集／教育政策課

豊かに生きる浦安っ子の育成のためには、わたしたち大人(学校・家庭・地域・行政)が手を携え、社会全体で子どもたちの豊かな学びやかかわりを支えていくことが大切です。教育情報誌「うらやすスタイル」は、子育て・教育について、みんなで考え実践していくために、学校教育をはじめ、生涯学習の取組、地域と子どもとのかかわりなどの教育情報を発信していきます。